

S & Kコレクションの加守田章二

- 金重陶陽と加守田章二展 関連行事 -



「戦後陶芸の旗手」、「20世紀陶芸界の鬼才」と呼ばれた陶芸家・加守田章二は、50歳を目前にして他界。わずか20年ほどの作陶期間の間で目まぐるしく作風を変えて、多くの人を驚かせ、魅了しました。S&Kコレクションの加守田作品を概観しながら、彼の人生と作品の魅力をお話いただきます。

2024年 **11** 月 **16** 日【土】

時 間 14:00～15:30

対象者 どなたでもご参加いただけます

参加費 聴講無料 但し、入館券が必要です。
※友の会員は会員証をご提示ください。

定 員 50名 (要事前申込 ※当日の聴講も可)

会 場 館内 はなとり展示室
〒715-0024 岡山県井原市高屋町3-11-5

申 込 事前にお申込みの方は、華鶴大塚美術館までご連絡ください。
TEL 0866-67-2225 ※当日参加ご希望の方は受付でお申し込みください。

講師

京都国立近代美術館長

福永 治 氏

広島県生まれ。

1982年 呉市立美術館 学芸員

1992年 広島市現代美術館 主任学芸員
(1996年 学芸課課長補佐)

1997年 東京都現代美術館 学芸部課長補佐
(1999年 普及部長)

2003年 新国立美術展示施設設立準備室
調査官

2006年 国立新美術館 学芸課長
(2008年 副館長)

2013年 広島市現代美術館長

2021年7月 より 京都国立近代美術館長